

基金の管理運営体制の変更(案)

概要

平成27年10月より、多くの企業や個人からいただいた寄付金は公益財団法人日本財団に置く基金として管理してきたところ、平成29年10月を目途に国民運動推進事務局の構成を変更し、基金の管理は日本財団に代えて、公募を通じて選定された独立行政法人福祉医療機構が行うこととする。引き続き、基金運営の透明性・公平性の確保のための「基金事業審査委員会」を国民運動事務局に置き、未来応援ネットワーク事業を強力に推進する。

国民運動推進事務局

【構成】内閣府、文科省、厚労省、独立行政法人福祉医療機構
(業務によって他の主体が加わる可能性あり)

【主な任務】

- 基金を含む国民運動事業全体の企画立案及び推進
- 基金を含む国民運動事業全体の広報の企画及び実施
- 支援情報の一元的な集約・提供(ポータルサイトの運営等)
- 支援活動とニーズのマッチング事業(マッチングサイトの運営等)
- 未来応援ネットワーク事業における公募の実施
- 未来応援ネットワーク事業における支援先及び支援内容の選考基準等の作成

基金事業審査委員会

主に次の事項を審査する。

- ・未来応援ネットワーク事業による支援先及び支援内容等
- ・支援先選定のための公募方法及び選考基準の決定
- ・その他委員会の審査が必要と認める事項

独立行政法人
福祉医療機構

子供の
未来応援
基金

未来応援ネットワーク事業

NPO等が草の根で実施している子供の貧困対策事業に対し、新規事業立ち上げ・基盤強化を目的として資金提供を実施。